

～院長コラム～

『それは喘息か』

かかりつけ医がお休みのときにうちに受診されたお子さんがいます。

気管支喘息と言われて抗アレルギー薬と吸入ステロイド薬の吸入を毎日しています。

鼻汁が多く、鼻閉も目立ちます。

鎮咳剤、去痰剤の内服、気管支拡張テープを貼付しています。少なくとも当院を受診された時点では、鼻汁、鼻閉がメインです。

そのため痰がゴロゴロしているだけです。

抗ヒスタミン薬が処方されている場合もあります。

今回は抗ヒ剤は処方されていません。鼻汁が治まれば、鼻閉、湿性咳嗽は治まりそうです。

それが西洋薬ではできません。

治す薬がないからです。すべて対症療法だからです。

例えば、小青竜湯（しょうせいりゅうとう）を一口ずつ飲めば、鼻汁が減り、鼻閉が改善し咳も治まる可能性があります。

鼻閉なら麻黄湯（まおうとう）も使えます。

葛根湯加川芎辛夷（かっこんとうかせんきゅうしんい）は鼻閉専門です。

鼻さえ通れば、呼吸は楽になり咳も減り、安眠できるんやけどな、と思ってしまうす。

依頼のあった鼻汁吸引と吸入処置をやって帰宅していただきます。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2020年1月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付 △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～
診察・予防接種
インターネット予約
QRコード

